

安全データシート

M3 038

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: M3 038
製品コード	: ABL90 FLEX Sensor Cassette: 946-005 ABL90 FLEX Sensor cassette 946-008 ABL90 FLEX Sensor cassette 946-009 SC90 900 BG, LYT, MET, OXI + QC 946-010 SC90 100 BG, LYT, MET, OXI +QC 946-013 SC90 600 BG, LYT, MET, OXI + QC 946-040 ABL90 FLEX Demo Sensor cassette 946-050 SC90 50 BG,LYT,MET,OXI+QC 946-056 SC90 900 BG, LYT, MET MOD, OXI + QC 946-059 SC90 300 BG, LYT, Met, Hb + QC 946-060 SC90 1200 BG,LYT,MET,OXI+QC 946-061 SC90 600 BG, LYT, MET, Hb +QC 946-062 SC90 900 BG, LYT, MET, Hb +QC 946-063 SC90 100 BG, LYT, MET, Hb +QC 946-705 SC90 Ki 300 BG, LYT, MET, UREA, CREA, OXI + QC 946-712 Sensor Cassette SC300 (BEC)
供給者の会社名称、住所及び電話番号	: 販売元: ラジオメーター株式会社 〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 電話: 03-4331-3500 http://www.radiometer.co.jp
製造業者	: Radiometer Medical ApS Åkandevvej 21 2700 Brønshøj Denmark Tel: +45 3827 3827 www.radiometer.com 安全データシート作成者: sds@radiometer.dk
緊急連絡電話番号(受付時間)	: 消防・救急(生命に関わる緊急時): 119 - 24時間・年中無休

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	Radiometer機器用の化学薬品	
使用上の制限	理由	
医療用途以外の使用	-	

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類 : 区分に該当しない。

GHS ラベル要素

注意喚起語	: 注意喚起語なし。
危険有害性情報	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き	
安全対策	: 該当しない
応急措置	: 該当しない
保管	: 該当しない
廃棄	: 該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質 混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有量(%)	識別子	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
塩化水素	0.14	CAS: 7647-01-0	1-215	(1)-215

4. 応急措置

- 吸入** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合** : 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合** : すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合** : 水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
- 医師に対する特別な注意事項** : 症状に対応した対処療法を行うこと。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤** : 火災に応じた消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤** : 認知済みのものは無し。
- 火災時の特有の危険有害性** : 特別な危険有害性なし。
- 特有の消火方法** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置** : 特別な保護具着用の必要はない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 非緊急時対応要員について** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。適切な個人保護装置を着用する。
- 緊急時対応要員について** : 「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項 : 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 少量に流出した場合** : 危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
- 大量に流出した場合** : 液体の量が少ないため、可能性は低いです

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項** : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。
- 衛生対策** : 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
製品使用時には人血が含まれる可能性があります。製品を取り扱う際は通常のバイオセーフティ手順を遵守し、すべての材料を潜在的に感染性のあるものと見なしてください。

保管

7. 取扱い及び保管上の注意

- 安全な保管条件** : 現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策** : 全体換気装置は作業者がばく露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

ばく露限界

化学名又は一般名	ばく露限界値
塩化水素	日本産業衛生学会(日本, 5/2024) OEL-C: 2 ppm. OEL-C: 3 mg/m ³ .

生物学的曝露指数

曝露指数は不明です。

保護具

- 呼吸用保護具** : 個人用呼吸保護具は通常不要。
- 手の保護具** : > 8 時間(破過時間): ニトリルゴム、厚さ ≥ 0.11 mm
- 眼、顔面の保護具** : 推奨: 側方シールド付の保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具** : 特別な保護衣は必要ない。
特別措置の必要なし

9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

- 物理状態** : 液体
- 色** : 無色。
- 臭い** : 無臭。
- 融点/凝固点** : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。
- 沸点又は初留点及び沸点範囲** : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。
- 可燃性** : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。
- 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界** : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。
- 引火点** :

化学名又は一般名	密閉式			開放式		
	°C	F	方法	°C	F	方法
ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル	>109.85	>229.7				

自然発火点

化学名又は一般名	°C	F	方法
ギ酸ナトリウム	>400	>752	EU A.16

- 分解温度** : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。

- pH** : 5 から 6

- 粘度** : 動的(室温): 本製品の性質上、関係なし/該当せず。
動粘性率(室温): 本製品の性質上、関係なし/該当せず。
動粘性率(40°C (104°F)): 本製品の性質上、関係なし/該当せず。

溶解度

メディア	結果
冷水	簡単に可溶

- 水への溶解度** : 簡単に可溶

9. 物理的及び化学的性質

n-オクタノール/水分配係数 : 該当しない

蒸気圧 :

化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
水	17.5	2.3				
ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル	0.000000002	0.0000000027				

又は相対密度 : 1.15

相対ガス密度 : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。

粒子特性

中央粒径値 : 該当しない

臭いのしきい値 : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。

蒸発速度 : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性 : 製品は安定である。

危険有害反応可能性 : 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 特にデータは無い。

混触危険物質 : 特にデータは無い。

危険有害な分解生成物 : 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性

情報なし。

急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
塩化水素	100	N/A	700	N/A	0.05

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

皮膚腐食性/刺激性

製品 / 成分の名称

塩化水素

結果

ヒト - 皮膚 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 4 %

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

深刻な眼の損傷/眼の炎症

製品 / 成分の名称

結果

11. 有害性情報

塩化水素

ウサギ - 眼 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 0.5 分
供試量/濃度: 5 mg

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

呼吸器の腐食/刺激

情報なし。

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

情報なし。

皮膚

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

呼吸器系

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

生殖細胞の変異原性

情報なし。

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

発がん性

情報なし。

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

生殖毒性

情報なし。

結論/要約[製品] : 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露)

製品 / 成分の名称

塩化水素

結果

特定標的臓器毒性(単回ばく露)
(呼吸器系) - 区分1

特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露)

製品 / 成分の名称

塩化水素

結果

特定標的臓器毒性(反復ばく露)(呼吸器系、歯) - 区分1

誤えん有害性

情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品 / 成分の名称

塩化水素

結果

急性 - LC50 - 海水

甲殻類 - Green crab - Carcinus maenas - 成体

240 mg/l [48 時間]

影響: 死亡率

急性 - LC50 - 淡水

魚類 - Western mosquitofish - Gambusia affinis - 成体

282 ppm [96 時間]

影響: 死亡率

結論/要約[製品]

: 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

残留性・分解性

情報なし。

結論/要約[製品]

: 利用可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。

生体蓄積性

情報なし。

土壤中の移動性

土壌/水分配係数

: 情報なし。

オゾン層への有害性

該当しない

他の有害影響

重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。製品使用時には人血が含まれる可能性があります。製品を取り扱う際は通常のバイオセーフティ手順を遵守し、すべての材料を潜在的に感染性のあるものと見なしてください。

14. 輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
国連番号	規定なし。	規定なし。	規定なし。
品名	-	-	-
国連分類 クラス	-	-	-
容器等級	-	-	-
環境有害性	非該当。	非該当。	非該当。

使用者のための特別な予防措置 : 本製品の性質上、関係なし/該当せず。

14. 輸送上の注意

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

15. 適用法令

消防法

非該当

労働安全衛生法

* 濃度が範囲で示されているのは秘密保持のためである。

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号	
塩化水素	0.139	該当	2-309	

* 濃度が範囲で示されているのは秘密保持のためである。

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質 (労働安全衛生規則 第594条の2 第1項)

非該当

化学物質審査規制法

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

非該当

16. その他の情報

履歴

印刷日 : 4/20/2026

発行日/改訂版の日付 : 2026年4月20日

前作成日 : 2026年3月19日

バージョン : 1.01

略語の解説

: ATE = 急性毒性推定値
BCF = 生物濃縮係数
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
IATA = 国際航空運送協会
IBC = 中型運搬容器
IMDG = 国際海上危険物
IMO = 国際海事機関
LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数
MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。 ("Marpol" = 海洋汚染)
N/A = データなし
SGG = 隔離グループ
UN= 国際連合

分類を行うために使用する手順

区分に該当しない。

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

16. その他の情報

我々の知る限りにおいて、ここに記載した情報は正確です。しかしながら、上記の供給業者あるいはその子会社のいずれも、ここに記載した情報の正確さあるいは完全性に関していかなる責任も負うものではありません。
製品の適合性については、ご使用各位の責任において決定してください。全ての物質は未知の危険有害性を含んでいる可能性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ここには特定の危険有害性が記載されていますが、これらが存在する唯一の危険有害性であることが保証されているものではありません。